



世界の動き
身近な話題

中日新聞

はなむら新聞

編集・発行所

有限会社 花村新聞店

〒488-0066
尾張旭市南原山町赤土218-1
電話 0561-53-2248
FAX 0561-53-7158
<http://www.hanamura-net.com>



偉大くん 3歳

いつもニコニコ元気いっぱいの偉大3歳です。偉大が生まれて来てくれるのを、お父さんとお母さんは首を長くして待っていました。

トミカと歌うことが大好き

4月からは幼稚園楽しみだね。お友達と仲良く色んな経験をしてね。お父さんもお母さんも応援しているよ。頑張れ偉大!



花純ちゃん 8ヶ月

昨年6月に誕生した、我が家待望の女の子。2人見知りが少なく、女は愛嬌よくと言わんばかりの笑顔にみんな癒されています。兄たちを見ていて

とう！」
からなかが成長が早く、3ヶ月で寝返り、5ヶ月でハイハイ、6ヶ月で立ち始め、今は伝い歩きしています。この調子歩いてお散歩できる

るからなかが成長が早く、3ヶ月で寝返り、5ヶ月でハイハイ、6ヶ月で立ち始め、今は伝い歩きしています。この調子歩いてお散歩できる

我が家家の主役



一の曾…中松原の南、市道瀬戸・新居線の両側にまたがる地域にこの地名が残っている。尾張旭市誌には「一のそう」と記されているので、これは太古「三」を意味したのだが、「十三」の意味で、条里制の「十三坪」の名残とも考が田として利用されている。市内の北の幹線道路に面する場所のため、将来はその姿を変えていく所であろう。

鳴漱：「ナル」には平坦な土地という意味がある。「ナル」に「鳴」を当てたと考えられるので、鳴漱とは、傾斜の極めてゆるやかな湿地帯ということになる。丘陵地の漱ではなく、平地にあつた湿地帯を指して呼んだものと考えられる。北



尾張旭市 多度神社

尾張旭市教育委員会発行

諏訪南：市道北山・丸山線と市道瀬戸・新居線が交差する付近に、この地名が残っている。江戸時代の村絵図に諏訪明神が描かれており、この祠があつた場所の南の方を指す地名であろう。村絵図に書かれている場所は、現在の旭丘小学校の南の方である。したがって、現在の諏訪南は、かつての祠との位置関係があらう。村絵図に書かれていた。これは、諏訪明神を指していると思われる。江戸時代の終わり頃、諏訪明神を始めとして村の所々で祀られていた神様を多度神社に合祀して、氏神にしたと言われている。一方、尾張志には新居の始祖水野氏により多度神社が創建されたとの記録も残っている。

（株）東春ダイハツ
弊社は昭和36年創業の自動車販売整備店です。ダイハツの新車はもちろんお値打ちに、他のメーカー新車及び中古車販売、車検や定期点検、一般修理、钣金塗装、自動車保険、不要になった車の処分及び買取等、車の事ならなんでも当社へご依頼下さいませ。全国中古車オークション会場より、ご希望の車もお探しします。又、事故修理にリサイクルパーツを使用してお値打ちに修理する事も可能です。不意のトラブルにも自社キャリヤカー完備の為、迅速に対応致します。アットホームな雰囲気でお客様をお待ちしております。ですので是非ご来店下さいませ。



住所 尾張旭市南原山町赤土219-2
電話 0561-54-0028

会社の紹介

